

職務経歴書

2023 年 10 月 13 日現在
氏名：ワーク太郎

■職務経歴概要

大学を卒業後、自動車部品メーカーである現職へ入社。一貫して金型設計部にて業務に従事しております。
金型設計部配属後はCAD／CAMを用いて 3 Dモデル作成、NCデータ作成を行っております。
また、マネジメントにおいては20XX年より●名の管理を任されております。

■得意とする経験・分野・スキル

- ・ 3D-CADソフト（CADMeister）、CAMソフト（CADMeister、workNC）の使用
- ・ NCプログラム作成（ダイキャスト製品の中子一式）
- ・ 中子モデル作成、トライ修正モデル作成
- ・ 金型製造の基本実践（汎用機、旋盤、溶接、仕上げなど）
- ・ 進捗管理、マネジメント経験

■会社履歴

期間	会社名
20XX年XX月～現在	株式会社AAAAAAAA

■職務経歴詳細

株式会社AAAAAAAA 20XX年XX月～現在

事業内容：自動車部品メーカー
従業員数：●名
資本金：●万円

期間	業務内容	環境／規模	職位
20XX年XX月 ～ 現在	金型設計部 配属 【担当業務】 ・ 金属を直接切削する鉄加工 ・ 電極(グラファイト)を使った放電加工 上記2種類の加工を実施。 型の新規又は修正・補修など、CAD/ CAMソフトを使用して 図面を読み3Dモデルの作成・変更からNCデータ作成までの業務 も行う。 ・ハウジング、キャスティングトランスアクスルケース、 コントロールバルブボディなどのNCプログラム作成 ・トライ修正モデルの作成 ・素材モデルの編集 ・中子、湯道モデル作成 ・鉄加工拡大による放電時間の短縮	CADMeister workNC ベリカット	20XX 年 XX 月 ～ プロジェクト リーダー

	・NCデータの自動作成（無人化） 【実績・取り組み】 ・業務ルールは定期的に見直し、生産性向上に努めた ・加工条件・刃物等に合わせた最適化加工のプロジェクト実施 ・非接触データを使用し自動モデルを变形		
--	---	--	--

■自己PR

学び続ける姿勢

CAD/CAMチームのマネジメントを任せていただくにあたり、当初はメンバーの個人プレーが多く、情報伝達不足からヒューマンエラーに繋がることあったため、定期的な報告会議の時間を作りました。

会議の進行についても書籍を読みながら都度工夫することによって、メンバーが互いに意見を交わしベクトルを合わせることができるようになりました。

他部署との連携

NCデータを現場に供給するにあたっては、ソフトの機能を最大限に活かす為にも、どのような加工条件で加工したらベストなのか現場へのヒアリングを欠かさず、トライアンドエラーを繰り返しながらデータ作りを行いました。

結果として、品質も維持しつつ1型当たり約30時間の切削時間の低減を実現いたしました。

今後も技術者としてさらなるキャリアアップを図っていきたいと考えております。

是非、面接の機会をいただければと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。

以上